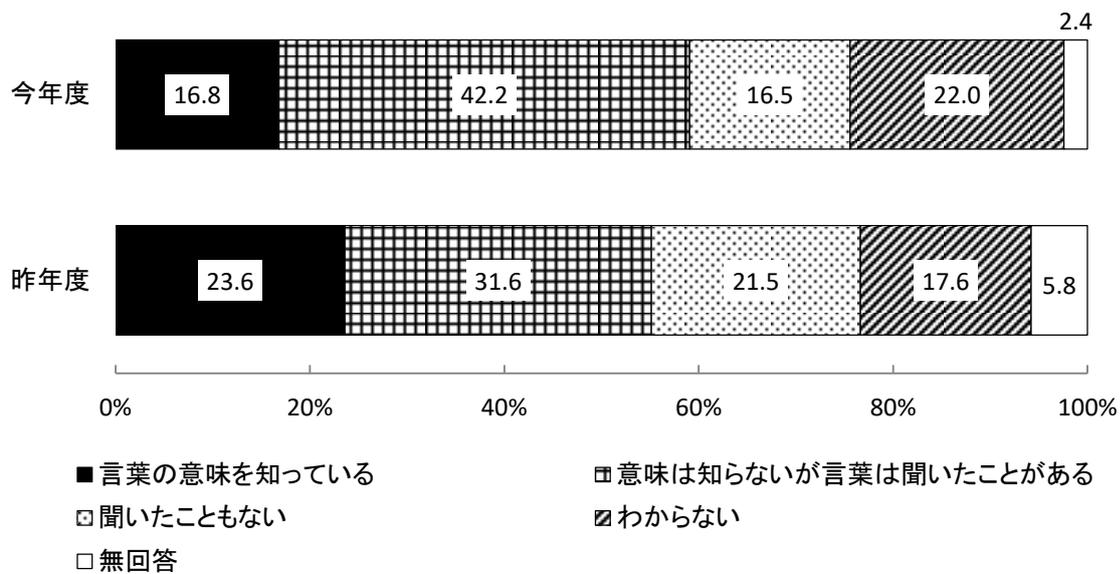


14. 生物多様性について

「生物多様性」とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのことです。この生物多様性は、私たちの豊かな暮らしに欠かせない多くの自然の恵みをもたらしてくれます。

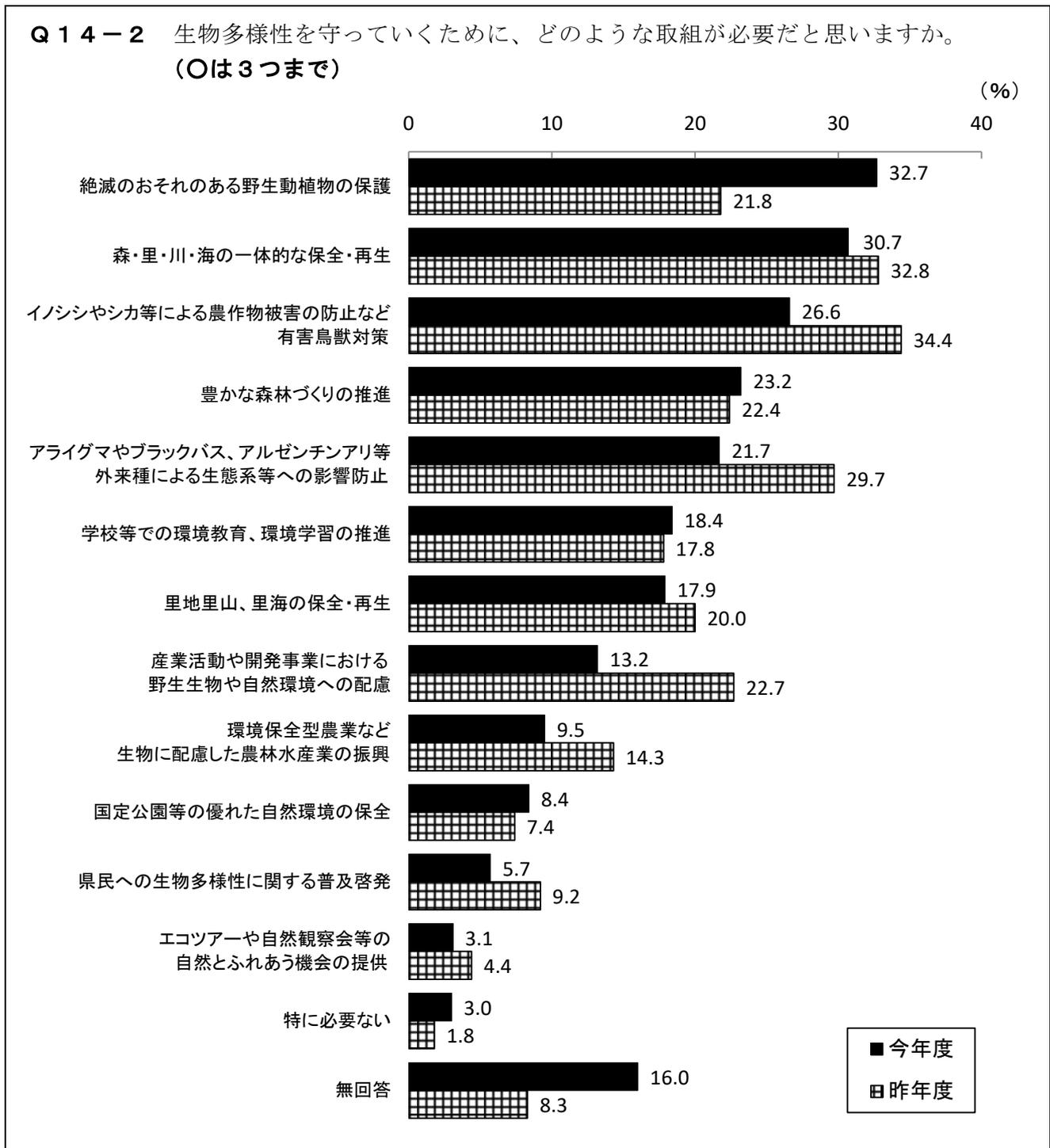
14-1. 「生物多様性」の認知状況

Q14-1 あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていますか。(〇は1つ)



「生物多様性」の認知状況について、「言葉の意味を知っている」が16.8%、「意味は知らないが言葉は聞いたことがある」が42.2%となっており、2項目を合わせた『聞いたことがある(計)』は59.0%となっている。また、「聞いたこともない」が16.5%、「わからない」が22.0%となっており、2項目を合わせた『聞いたことがない(計)』は38.5%となっている。昨年度と比較すると、「意味は知らないが言葉は聞いたことがある」が10.6ポイント上昇している。

14-2. 生物多様性を守るために必要な取組



生物多様性を守るための必要な取組について、「絶滅のおそれのある野生動植物の保護」が 32.7%と最も高く、次いで「森・里・川・海の一体的な保全・再生」が 30.7%、「イノシシやシカ等による農作物被害の防止など有害鳥獣対策」が 26.6%、「豊かな森林づくりの推進」が 23.2%、「アライグマやブラックバス、アルゼンチンアリ等外来種による生態系等への影響防止」が 21.7%の順となっている。昨年度と比較すると、「絶滅のおそれのある野生動植物の保護」は 10.9 ポイント上昇した一方、「産業活動や開発事業における野生生物や自然環境への配慮」は 9.5 ポイント低下している。